

広島バイオテクノロジー推進協議会

第19回Web講演会

第3、5回Web講演会の
高山特命教授、再々登壇!!

講演テーマ

広島大学GMPセンターの挑戦！

～中分子医薬品の治験薬製造とアカデミア創薬の現状～

講演日時

令和7年9月12日（金） 13:30～14:30

講師

高山 和江氏



- 広島大学 特命教授
- PSI GMP教育研究センター 最先端モダリティ創薬研究部門 部門長
- 日本医療研究開発機構スマートバイオ創薬研究支援事業 プログラムオフィサー
- 東北大学 客員教授

講演内容

研究室で生まれた新しい薬のタネ（シーズ）は、実際に患者さんに届くまでの間に、製造や品質の体制が整わず止まってしまうことが少なくありません。広島大学はこの“壁”を乗り越えるため、大学の中に治験薬をつくる工場（PSI GMP教育研究センター）を建設中です。2027年からの稼働を予定しており、国際的な厳しい基準（GMP）に沿って、少量でも高品質な治験薬を安定して作れる体制を整えます。

主な対象は、中分子医薬品（例：ペプチドや核酸）の治験薬と、希少疾患の治療薬です。なお、この規模の治験薬製造施設を大学が持つのは、米国ノースカロライナ大学に続き、世界で2番目となる見込みです。

講演では、センターの役割と運用の流れ、研究成果を臨床試験につなげる仕組みを、専門用語をできるだけ避けてご紹介します。併せて、近年注目される中分子医薬の最先端の中分子医薬品のポイントと、なぜ大学内の製造拠点がそれらの実用化を後押しできるのかをお伝えします。センターの整備によって、アカデミア発の有望な研究成果を、これまでより早く・確実に患者さんへ届けることを目指します。

受講申込

裏面に記載のURLか協議会HPから事前登録してください

申込URL

次のURLから事前に登録してください。

https://zoom.us/webinar/register/WN_2K85JMhTSoq-VDB5SLJbNQ

こちらのQRコードからでも登録できます ⇒



事務局：広島県農林水産局農業技術課 吉上（よしがみ）

（電話082-513-3559, メールアドレス w-yoshigamis9059@pref.hiroshima.lg.jp）

「創設40周年記念広島バイオフィォーラム」を開催しました！

今年度、広島バイオテクノロジー推進協議会は創設40周年を迎えましたことから、国のバイオ関連技術の情報発信、また企業会員と未来を担う若い世代とを結ぶイベントとして、企業会員をはじめ、県内大学生、高校生など県民をターゲットとして開催しました。講演並びに講師は次のとおりです。

- バイオ推進協の歩んできた道40年 広島バイオ推進協 江坂宗春会長
- 我が国のバイオ政策と未来の展望
内閣府科学技術イノベーション推進事務局 川上大輔審議官
- BioDXイノベーションを広島から世界へ
広島大学ゲノム編集イノベーションセンター 中前和恭助教
- 医療機器開発という仕事
株式会社ジェイ・エム・エス研究開発本部 井手純一室長



フォーラム会場の様子

会員の皆さまには、期限限定でフォーラムの講演の一部をアーカイブ配信しています。

視聴ご希望の方は事務局までご連絡ください。

広島バイオテクノロジー推進協議会では、会員を募集中です！

入会希望の方は、お気軽に事務局までお問い合わせください。会費は無料です。

協議会の活動

「広島バイオテクノロジー推進協議会」は、広島県内の産、学、官の緊密な連絡協調により、バイオテクノロジーの開発普及に関する情報交流、調査研究、人材養成及び開発された技術活用等を積極的に推進し、広島県の産業振興と県民生活の向上に貢献することを目的とした会です。

会員は令和7年7月現在で、県内企業、法人、生産者団体75社、大学、高等学校等の教育機関並びに行政機関45機関、他個人会員など合計142名の方が入会されています。

お問い合わせ 広島県 農林水産局 農業技術課（事務局）

TEL 082-513-3559

Eメール nougijutsu@pref.hiroshima.lg.jp

ホームページ <https://inst-prev-med.hiroshima-u.ac.jp/bio/>

